

施策16) 管路の新設・更新等による相互融通体制の構築と管路の強靱化 50,837,255千円

No.29 管路整備計画の推進

No.30 基幹浄水場連絡管整備事業 **主要事業**

No.31 重要給水施設配水管整備事業 **主要事業**

No.32 老朽管更新事業 **主要事業**

No.33 管路新設事業

**【基幹浄水場連絡管整備事業】**

・平常時の効率的な配水運用を可能にし、さらに災害発生時などの非常時にも安定した給水を確保し、災害による影響（断水）を最小化することを目的として、浄水場水系間で相互融通体制を構築する連絡管等の整備を進め、バックアップ機能の強化を図ります。

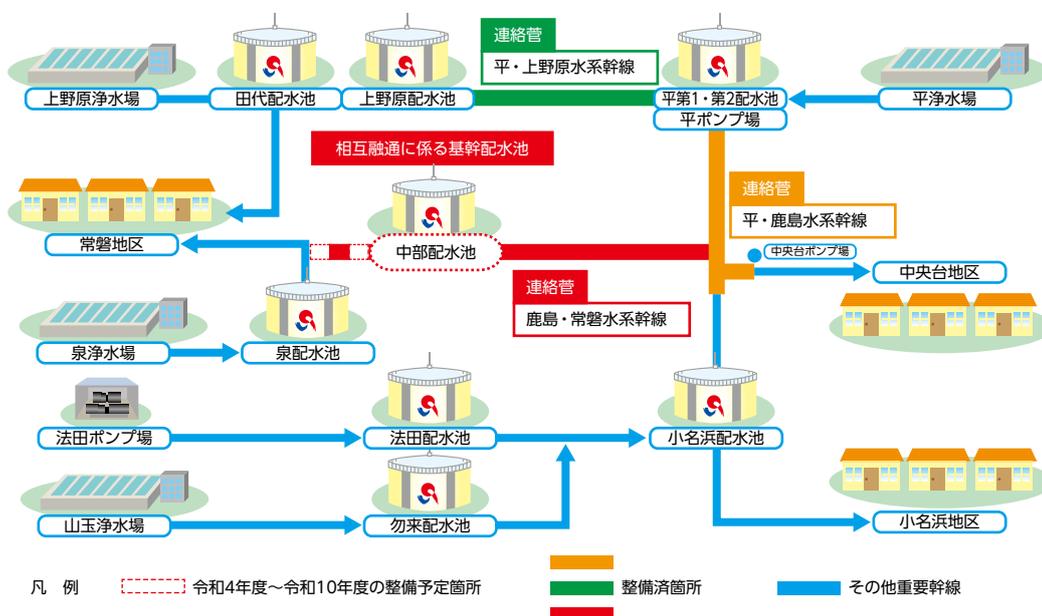


図78 基幹浄水場連絡管整備事業のイメージ

表56 基幹浄水場連絡管整備事業のスケジュールと効果

整備幹線名等	実施時期	事業効果
平・上野原水系幹線	平成15年度～平成20年度	平浄水場から上野原浄水場水系へのバックアップ
平第2配水池	平成23年度～平成27年度	平配水池の適正容量確保、耐震化、各水系へのバックアップ
平ポンプ場	平成23年度～平成27年度	各水系へのバックアップ
平・鹿島水系幹線	平成15年度～令和2年度	平浄水場から小名浜配水池水系へのバックアップ
鹿島・常磐水系幹線	平成28年度～令和10年度	平浄水場から泉浄水場水系へのバックアップ
中部配水池	令和6年度～令和10年度	各水系へのバックアップ